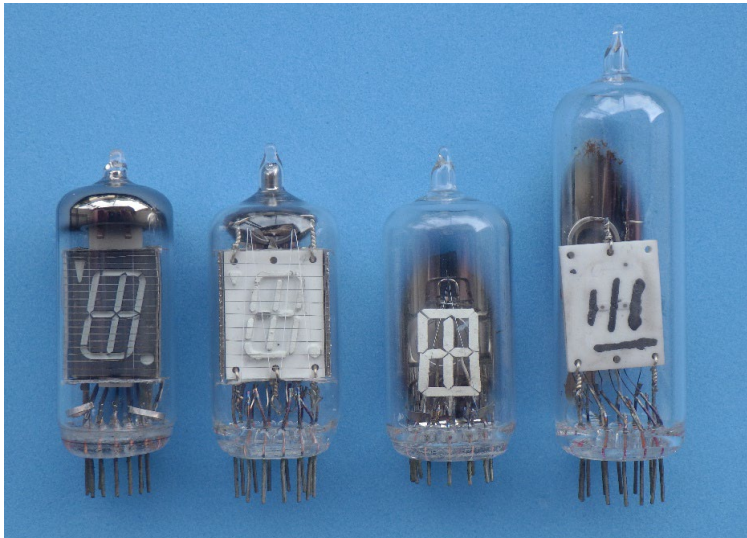


日本独創の表示デバイスを世界へ

登録番号	第 00351 号		
登録年月日	2023（令和5）年9月12日	登録区分	第二種（単一又は極めて少量生産されたもの）

名 称 (型式等)	丸型ガラス単桁蛍光表示管（試作品）
所 在 地	三重県度会郡大紀町 ノリタケ伊勢電子株式会社
所 有 者 (管理者)	ノリタケ伊勢電子株式会社
製 作 者 (社)	伊勢電子工業株式会社（現ノリタケ伊勢電子株式会社）
製 作 年	1966年
初 出 年	1966年
選定理由	開発時の丸型ガラス単桁蛍光表示管である。当初は電卓に搭載され、広範な温度範囲でも安定して動作する表示デバイスとして、家電製品、計測器、車載用などに応用された。蛍光表示管は液晶、プラズマ、発光ダイオード、有機EL、ブラウン管とならぶ電子表示デバイスである。蛍光表示管以外は海外で発明・開発されたが、蛍光表示管は唯一日本で発明・開発された表示デバイスである。蛍光表示管発展の起点となったものとして重要である。
登録基準	一ーロ（国際的に見て日本の科学技術発展の独自性を示すもの）

公開・非公開	非公開（関係者のみ公開）
写 真	
その他参考となるべき事項	